

衣台高等学校 情報ビジネスコース Q & A

Q 1 衣台の「情報ビジネスコース」の特色は何ですか？

A 1 本校では、普通科の教科の中に情報と商業の専門科目を取り入れ、情報と商業に関する知識や技能を習得することを目的としたコースです。大学への進学にも対応できます。

Q 2 「情報ビジネスコース」へ入ると、どのようなメリットがありますか？

A 2 「情報ビジネスコース」以外の生徒と比べて、情報や商業に関する専門的な知識や技術を身につけることができます。情報に関する資格を取得することもできます。

Q 3 これまでの「情報活用コース」と「情報ビジネスコース」はどこが違いますか？

A 3 「情報ビジネスコース」では2年生から「情報系」と「ビジネス系」に分かれて勉強します。「ビジネス系」を選んだ生徒は「ビジネス基礎」と「ビジネス情報」を勉強することができます。

Q 4 「情報ビジネスコース」へはどのような生徒に来てほしいですか？

A 4 将来、情報や商業に関する知識・技術を活かした職業に就きたい人はもちろん、情報処理能力を身につけたい人、将来ビジネスの世界で活躍したい人、コンピュータやソフトウェアに興味がある人など、やる気のある生徒なら誰でも結構です。

Q 5 「情報ビジネスコース」ではどのような授業を行いますか？

A 5 情報や商業に関する授業が3年間で15時間設定されています。

1年生・・・パソコンの基本操作、デジタルの仕組み、ワープロ・表計算・プレゼンテーションの基礎など、3年間学習するための基礎を学びます。

2年生・・・全員がワープロ・表計算・プレゼンテーションの応用など、更に知

識を深めます。さらに、「情報系」を選んだ生徒はプログラミングやホームページ制作などを行います。「ビジネス系」を選んだ生徒は、「ビジネス基礎」を学びます。

3年生・・・全員が「課題研究」という授業で、テーマを設定して研究を進め、校内外での研究発表とWebページでのまとめ作業を行います。さらに「情報系」に進んだ生徒は、「ネットワークシステム」と「情報デザイン」を学びます。「ビジネス系」に進んだ生徒は「ビジネス情報」について学び、それぞれの得意分野を伸ばします。

Q 6 就職はできませんか？

A 6 情報ビジネスコースでは進学希望者だけでなく、就職希望者にもていねいな指導をします。そのため、進学・就職の両方に柔軟に対応できます。

Q 7 情報ビジネスコースの募集定員は何人ですか？

A 7 1クラス40名です。

Q 8 募集の方法はどのように行いますか？

A 8 普通科として、一括募集をしますので、推薦入試、一般入試ともに従来の入試とまったく変わることはありません。入学願書にコース選択希望欄があります。そこに

○ (情報ビジネス) コース

と書いてください。その他、入試で特別なことは行いません。

Q 9 外国人生徒選抜で受検する場合も情報ビジネスコースを希望できますか？

A 9 できません。

Q 10 コースの選択による、入試の有利・不利はありますか？

A 10 ありません。

Q 1 1 合格発表はどのように行われますか？

A 1 1 合格発表日に、合格者の受検番号を普通科として一括で発表しています。所属コースについては出身中学校長を通じて連絡します。

Q 1 2 情報ビジネスコースの希望者が多かった場合、どのようにして情報ビジネスコースの所属を決めるのですか？

A 1 2 普通科合格者の中から、入試の成績などを考慮して決めます。残念ながら情報ビジネスコースに入れなかった場合は、普通コースになります。

Q 1 3 まったく情報ビジネスコースを希望していないのに情報ビジネスコースになることがありますか？

A 1 3 ありません。

Q 1 4 入学後にコースの変更はできますか？

A 1 4 2 学年進級時であれば、施設・設備等に支障がない限り所属コースの変更は可能です。

Q 1 5 どのような資格が取れますか？

A 1 5 日本語ワープロ検定、情報処理技能検定（表計算）、P 検（ICT プロフィシエンシー検定試験）3 級、情報処理技術者試験 IT パスポート（国家試験）などの資格取得をサポートしていきます。

Q 1 6 情報ビジネスコース以外の生徒が情報ビジネスコースの授業を受けることができますか？

A 1 6 普段の授業を情報ビジネスコースの生徒と一緒に受けることは無理ですが授業後に行われる資格取得のサポート等、普段の授業に支障がなければ参加することができます。